

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年2月3日
明治大学の所属学部・研究科	国際日本学部
留学（渡航）した時の学年	3年生
帰国年月日	2023年1月16日
明治大学卒業予定年月	2024年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校（日本語名） California State University Long Beach（現地言語名）
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2022年8月～2023年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）： （現地言語での名称）： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他：
学年暦 記入例：1学期/4月上旬～7月下旬、 2学期/9月中旬～2月上旬	1学期：8月～12月 2学期：1月～5月 3学期： 4学期：
学生数	34,300
創立年	1949

滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

 学生寮（寮の名前：Beachside Village） アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

 個室 相部屋（同居人数 2）

3) 共有部分

 バス トイレ キッチン（ 自炊可 自炊不可）

4) 住居を探した方法：

大学の housing のポータルサイトから申し込み

5) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

私の寮はキャンパス外だったため、平日はシャトルバスで通学していたが、休日はシャトルバスがないため普通のバスに乗るしかないため少し不便だった。また、キッチンもなく、ミールプランがあるものの、たまに自分で料理して食べたい気分ときもそれができなかったので少しストレスだった。ただ、私の寮はエアコンもあったし虫やゴキブリが出たりなどもなかったので快適に過ごせた。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。（例：現地の病院、学内の診療所）

 なし
 あり（治療を受けた場所： ）

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

（例：留学先大学の相談窓口、現地の友人等）

 なし
 あり（問題の内容や相談した人等： ）

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をされましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

インターネットで調べたり、現地の友達に聞いたりした。また大学のオリエンテーションでも危険に関する講義があった。防犯対策としては一人でありあまり出歩かないこと。特に公共交通機関（バスやメトロ）は友達といる時だけ使用するようになった。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

寮のWi-Fiは部屋によってつながりやすさにばらつきがあった。私の部屋は運良く接続が良かったが、友達の部屋はつながりにくそうだった。寮の共用スペースでも繋がりがやすい場所とそうでない場所があった。レストランやホテルのWi-Fiはつながってもあまり使い物にならなかった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

基本クレジットカードで支払っていた。友達と割り勘をすることも多かったので、現金が必要な時は持っていったデビットカードで引き出していた。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

日本食：日系スーパーはあるけど遠いし、高いので持っていくことをおすすめする。 薬：薬局は近くにあったけど、自分にあったものの方がいいと思う

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。（例：渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。）

渡航前に指定口座に振り込んだ

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入）

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由：)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった：授業によっては履修するために教授にメールしたりサインをもらったりしないとならないものもあった。	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Principles of Sociology	社会学基礎
科目設置学部・研究科	Sociology
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Oliver Wang
授業内容	人種・民族、社会的地位、など様々な観点からどのように価値観が形成されていくか、それにより社会にどんな影響があるのかを考える基礎的な授業。
試験・課題など	エッセイ二つ、週ごとの 150 字程度の小課題、クイズ
感想を自由記入	大きめのホールで講義を聞く形態の授業でした。基礎的だったので理解しやすかったです。課題も他の授業に比べて少なく、履修した授業の中で一番成績をとりやすい授業でした。ただ、ほかのクラスメイトと関わられるほぼなく、それが残念でした。

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
Foundation Art History	基礎美術史
科目設置学部・研究科	Art History
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Charles Peterson
授業内容	近世から現代までのヨーロッパとアメリカの視覚芸術を年代別、テーマ別に学ぶ。視覚文化と芸術家たちがどのような社会的、政治的文脈の中で活躍して行ったのかを課題を通して考える。
試験・課題など	試験 3 回、エッセイ 2 つ、クイズ
感想を自由記入	大きめのホールで講義を聞く形態の授業。先生の話すスピードがとても早く、専門用語も多かったためノートを取ったり、理解したりするのに時間がかかりました。テストの問題量も多く、課題も量が多いわけではなかったけど、エッセイのトピックがひねられていて、難しかった。

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
Interpersonal Communication	対人コミュニケーション
科目設置学部・研究科	Communication Studies
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Eddie Ayala
授業内容	対人関係における形成、維持、終了のプロセスの基本的な特徴を授業やアクティビティを通して学ぶ。
試験・課題など	試験 3 回、スピーチ・グループプレゼン各 1 回
感想を自由記入	少人数のクラスで、ほぼ毎授業小さなアクティビティがあって、履修した授業の中では、クラスメイト同士交流できる機会が一番多い授業でした。アクティビティの内容もゲームチックで楽しかったです。

履修した授業科目名（留学先大学言語）:	履修した授業科目名（日本語）:
International Business	国際ビジネス論
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Claudia Barrulas Yefremian
授業内容	様々な地域のビジネスを政治的、文化的、経済的、社会的、制度的要因の背景を通し、学ぶことができる。また、様々な国の状況とそれに適応させたビジネスタイプも学べる。
試験・課題など	試験 4 回、グループプレゼン、クイズ、リスニングガイド、ディスカッション 3 回
感想を自由記入	自分がとった授業の中で唯一 300 番台の授業だったので、他の授業に比べると内容も難しく、課題も多かったが、先生もクラスメイトもいい人でたくさん助けてもらいました。プレゼンの発表形式がビデオに録画して、それを授業時間内に生徒みんなで見るといった形だったのですが、ほかのクラスメイトの前で英語を話すいい経験になりました。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください（下記 2 以降は記入不要）
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。（内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません） ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 （例：留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。） ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	TOEFL 受験
	10月～12月	学内選考
留学開始年	1月～3月	出願
	4月～7月	予防接種、ビザ申請、履修登録、寮の申し込み、保険申請、航空券購入
	8月～9月	8月半ば渡航
	10月～12月	中間試験、期末試験、冬休み
留学/帰国年	1月～3月	1月上旬帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

カリフォルニアという多様性が極めて高い場所にあり、授業も幅広い分野から選べたので、ロングビーチ校を選びました。出会う人出会う人みんな優しく親切で、日本に興味ある人も多く、留学にうってつけの場所だと思います。留学前は友達ができるか、英語が伸びるか、通じるかなどの不安を感じていたし、正直留学が始まってしばらくたってからも不安や焦りは感じていました。しかし、最後には楽しかった、充実した時間だったと胸を張っていえるようになりました。それは自分が努力したからだけでなく、現地でできた友達や周りの人がとても暖かく支えてくれて、私の留学生活は素晴らしいものにしてくれたからだだと思います。一歩踏み出した先に素晴らしい出会い、経験が待っています。時間がある今しかできないと思い、ぜひ勇気を出してみてください。留学とってもたのしいですよ！

ちなみに、、、

留学準備で個人的にいちばん大変だったのが予防接種です。期間をあけて二回打たなきゃいけないものもあります。(私は計画が甘く、全部接種し終わったのが渡航の直前になってしまいました。。。) 必要な予防接種の種類がわかたらすぐにトラベルクリニックに行き、お医者さんと計画を立てるのをお勧めします。留学の予防接種に慣れているお医者さんだと必要なものも大体把握してくれているので心強いです。

留学を検討していたり、これから留学に行く人の少しでも参考になればいいと思います。頑張ってください！